



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7593 URL <https://www.vt-holdings.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 山崎 宅哉
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役CFO （氏名） 伊藤 和繁 TEL 052-203-9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	107,963	19.1	3,809	30.9	3,613	38.9	2,408	49.7	2,053	51.1	2,033	33.6
2026年3月期第1四半期	90,640	6.9	2,909	△2.6	2,602	△9.5	1,609	△11.3	1,358	△10.4	1,522	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	17.66	—
2026年3月期第1四半期	11.22	—

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	298,055	78,513	70,936	23.8
2026年3月期	303,067	77,941	70,684	23.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		12.00	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	195,000	5.9	6,700	△1.1	6,000	△6.9	3,400	△7.2	29.25
通期	400,000	2.9	13,500	22.7	12,000	18.5	7,000	42.9	60.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	122,581,034株	2026年3月期	122,581,034株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	6,325,865株	2026年3月期	6,325,865株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	116,255,169株	2026年3月期1Q	121,021,669株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間の国内の新車販売台数は、2026年3月末の環境性能割の廃止を見据え、一部の車両登録が4月以降となったことも一因と考えられ、前年同期比107.0%となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第1四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系、日産系ともに新車販売台数は前年同期を上回りました。また、国内中古車販売も好調に推移し販売台数が増加いたしました。海外販売の状況は、新車販売台数、中古車販売台数ともに増加いたしました。その結果、当社グループ全体の新車、中古車を合わせた自動車販売台数は前年同期に比べ2,773台増加し、27,176台（前年同期比111.4%）となりました。

住宅関連事業におきましては、土地や建築資材価格の高止まりや建設労務費の上昇などの影響がある中で収益確保に努め、事業全体としては堅調な推移となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は1,079億63百万円（前年同期比119.1%）、営業利益は38億9百万円（前年同期比130.9%）、税引前四半期利益は36億13百万円（前年同期比138.9%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は20億53百万円（前年同期比151.1%）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は1,487台（前年同期比101.8%）、日産車の販売台数は3,536台（前年同期比113.0%）となり、ともに前年同期を上回りました。海外における新車販売は主にスペインの好調により7,434台（前年同期比119.1%）と増加し、当社グループ全体の新車販売台数は13,606台（前年同期比112.2%）と台数ベースで前年同期を上回りました。

中古車部門では、輸出台数は1,889台（前年同期比116.3%）と前年同期を上回ったほか、国内市場・海外市場ともに中古車販売台数が好調に推移し、当社グループ全体の中古車販売台数は13,570台（前年同期比110.5%）と前年同期を上回り、増収増益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、直営店、F C店ともに順調に出店が進み、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は992億20百万円（前年同期比118.6%）、営業利益は27億45百万円（前年同期比118.7%）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション部門では、新規来場者数が前年同期を上回り、完成在庫を含めた成約は71戸（前年同期は30戸）となりました。なお、引き渡しは37戸（前年同期は26戸）となりました。

戸建分譲住宅部門では、分譲住宅に対する需要が堅調に推移し、成約は90戸（前年同期は83戸）、引き渡しは108戸（前年同期は80戸）となりました。

注文建築部門では、自動車ディーラー・中古車販売店をはじめ、商業施設や分譲マンションの案件についても引き続き安定した受注を獲得することができました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は86億89百万円（前年同期比125.3%）、営業利益は6億98百万円（前年同期比159.0%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,980億55百万円となり、前連結会計年度末3,030億67百万円と比較し50億12百万円減少いたしました。流動資産は1,404億36百万円となり、71億5百万円減少いたしました。これは主に現金及び現金同等物(15億54百万円)等が増加したほか、営業債権及びその他の債権(40億50百万円)、棚卸資産(45億42百万円)等が減少したことによるものであります。非流動資産は1,576億19百万円となり、20億94百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産(17億34百万円)、投資不動産(4億19百万円)等が増加したことによるものであります。

負債合計は2,195億42百万円となり、前連結会計年度末2,251億26百万円と比較し55億84百万円減少いたしました。流動負債は1,538億35百万円となり、42億13百万円減少いたしました。これは主に社債及び借入金(37億71百万円)等が増加したほか、営業債務及びその他の債務(53億67百万円)、未払法人所得税等(12億37百万円)等が減少したことによるものであります。非流動負債は657億6百万円となり、13億70百万円減少いたしました。これは主にその他の金融負債(11億30百万円)、繰延税金負債(2億48百万円)等が減少したことによるものであります。

資本合計は785億13百万円となり、前連結会計年度末779億41百万円と比較し5億72百万円増加いたしました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より15億54百万円増加し、151億19百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、前年同期より78億71百万円増加し、82億17百万円となりました(前年同期は3億46百万円の獲得)。獲得資金の主な増加は、棚卸資産の増減額、営業債権の増減額であり、主な減少は、営業債務の増減額、法人所得税の支払額又は還付額であります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期より15億25百万円増加し、40億99百万円となりました(前年同期は25億74百万円の使用)。使用資金の主な増加は、有形固定資産の取得による支出、子会社の取得による収支であり、主な減少は、無形資産の取得による支出であります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前年同期より42億70百万円増加し26億43百万円となりました(前年同期は16億27百万円の獲得)。使用資金の主な増加は、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入であり、主な減少は、長期借入金の返済による支出であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期 第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日付「決算短信」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,565	15,119
営業債権及びその他の債権	36,770	32,720
その他の金融資産	240	268
棚卸資産	87,643	83,100
その他の流動資産	9,324	9,229
流動資産合計	147,541	140,436
非流動資産		
有形固定資産	103,843	105,577
のれん	13,522	13,562
無形資産	978	973
投資不動産	7,079	7,498
持分法で会計処理されている投資	5,043	5,052
その他の金融資産	23,072	23,110
繰延税金資産	1,824	1,685
その他の非流動資産	164	161
非流動資産合計	155,525	157,619
資産合計	303,067	298,055

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	58,134	61,906
営業債務及びその他の債務	68,728	63,361
その他の金融負債	10,878	11,116
未払法人所得税等	2,573	1,336
契約負債	13,521	12,414
その他の流動負債	4,214	3,702
流動負債合計	158,049	153,835
非流動負債		
社債及び借入金	28,787	28,568
その他の金融負債	30,894	29,765
引当金	1,198	1,206
繰延税金負債	5,021	4,773
その他の非流動負債	1,177	1,395
非流動負債合計	67,077	65,706
負債合計	225,126	219,542
資本		
資本金	5,100	5,100
資本剰余金	3,995	3,995
自己株式	△2,970	△2,970
その他の資本の構成要素	5,397	5,678
利益剰余金	59,161	59,133
親会社の所有者に帰属する持分合計	70,684	70,936
非支配持分	7,257	7,577
資本合計	77,941	78,513
負債及び資本合計	303,067	298,055

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
	百万円	百万円
売上収益	90,640	107,963
売上原価	76,817	91,432
売上総利益	13,823	16,531
販売費及び一般管理費	11,269	12,842
その他の収益	487	203
その他の費用	132	84
営業利益	2,909	3,809
金融収益	130	357
金融費用	488	619
持分法による投資利益	50	66
税引前四半期利益	2,602	3,613
法人所得税費用	993	1,205
四半期利益	1,609	2,408
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,358	2,053
非支配持分	250	355
四半期利益	1,609	2,408
1 株当たり四半期利益		
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	11.22	17.66
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	1,609	2,408
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	△586	△696
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	11	12
純損益に振り替えられることのない項目合 計	△574	△683
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	496	310
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△8	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	487	308
税引後その他の包括利益	△87	△375
四半期包括利益	1,522	2,033
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,232	1,648
非支配持分	290	385
四半期包括利益	1,522	2,033

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	5,100	4,029	△667	3,582	—
四半期利益					
その他の包括利益				450	△576
四半期包括利益合計	—	—	—	450	△576
子会社の自己株式の取得		0			
利益剰余金への振替					576
配当金					
所有者との取引額合計	—	0	—	—	576
2025年6月30日時点の残高	5,100	4,029	△667	4,031	—

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の 構成要素			非支配持分	合計
		利益剰余金	合計		
	合計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	3,582	59,200	71,244	9,163	80,407
四半期利益	－	1,358	1,358	250	1,609
その他の包括利益	△127		△127	40	△87
四半期包括利益合計	△127	1,358	1,232	290	1,522
子会社の自己株式の取得	－		0	△0	△0
利益剰余金への振替	576	△576	－		－
配当金	－	△1,452	△1,452	△73	△1,525
所有者との取引額合計	576	△2,029	△1,452	△73	△1,525
2025年6月30日時点の残高	4,031	58,530	71,023	9,381	80,404

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月1日時点の残高	5,100	3,995	△2,970	5,397	—
四半期利益					
その他の包括利益				281	△687
四半期包括利益合計	—	—	—	281	△687
利益剰余金への振替					687
配当金					
所有者との取引額合計	—	—	—	—	687
2026年6月30日時点の残高	5,100	3,995	△2,970	5,678	—

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			非支配持分	合計
	合計	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月1日時点の残高	5,397	59,161	70,684	7,257	77,941
四半期利益	—	2,053	2,053	355	2,408
その他の包括利益	△405		△405	30	△375
四半期包括利益合計	△405	2,053	1,648	385	2,033
利益剰余金への振替	687	△687	—		—
配当金	—	△1,395	△1,395	△66	△1,461
所有者との取引額合計	687	△2,082	△1,395	△66	△1,461
2026年6月30日時点の残高	5,678	59,133	70,936	7,577	78,513

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,602	3,613
減価償却費及び償却費	3,984	4,362
受取利息及び受取配当金	△60	△246
支払利息	477	607
為替差損益 (△は益)	△85	△100
持分法による投資損益 (△は益)	△50	△66
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△0
固定資産除却損	0	19
営業債権の増減額 (△は増加)	2,450	4,295
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,422	6,458
営業債務の増減額 (△は減少)	△6,652	△7,819
契約負債の増減額 (△は減少)	△2,475	△1,702
未払消費税等の増減額 (△は減少)	714	983
その他	△882	682
小計	2,444	11,088
利息及び配当金の受取額	122	312
利息の支払額	△478	△598
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,741	△2,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	346	8,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26	△25
定期預金の払戻による収入	63	—
有形固定資産の取得による支出	△2,933	△3,896
有形固定資産の売却による収入	1,067	1,118
無形資産の取得による支出	△178	△35
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
子会社の取得による収支 (△は支出)	△581	△1,151
貸付けによる支出	△6	△96
貸付金の回収による収入	26	33
敷金及び保証金の差入による支出	△43	△82
敷金及び保証金の回収による収入	40	32
その他	△2	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,574	△4,099

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	5,386	1,921
長期借入れによる収入	4,485	3,611
長期借入金の返済による支出	△3,080	△2,696
社債の償還による支出	△48	△25
子会社の自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,452	△1,395
非支配持分への配当金の支払額	△73	△66
リース負債の返済による支出	△3,590	△3,993
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,627	△2,643
現金及び現金同等物に係る換算差額	104	79
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△497	1,554
現金及び現金同等物の期首残高	14,643	13,565
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,146	15,119

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	83,662	6,934	44	90,640	—	90,640
セグメント間の内部売上収益又は振替高	16	196	469	681	△681	—
合計	83,678	7,130	513	91,321	△681	90,640
セグメント利益	2,312	439	146	2,897	12	2,909
金融収益						130
金融費用						488
持分法による投資利益						50
税引前四半期利益						2,602

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
売上収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客への売上収益	99,220	8,689	54	107,963	—	107,963
セグメント間の内部売上収益又は振替高	16	162	692	870	△870	—
合計	99,236	8,851	746	108,833	△870	107,963
セグメント利益	2,745	698	358	3,801	8	3,809
金融収益						357
金融費用						619
持分法による投資利益						66
税引前四半期利益						3,613

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
新車	43,277	52,293
中古車	21,561	25,794
サービス	13,897	15,764
レンタカー	4,749	5,124
住宅	6,934	8,689
その他	222	300
合計	90,640	107,963

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
日本	47,999	53,166
アフリカ	3,701	3,879
北中南米	168	197
オセアニア	1,079	1,173
ヨーロッパ	37,120	49,278
アジア	572	270
合計	90,640	107,963

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(資本準備金及び利益準備金の額の減少)

当社は、2026年5月25日開催の取締役会において、2026年6月25日開催の第44期定時株主総会に、「資本準備金及び利益準備金の額の減少の件」を付議することを決議しました。

① 準備金の額の減少の目的

今後の分配可能額の充実及び資本政策の機動性及び柔軟性を確保するため、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金及び利益準備金の額を減少し、資本準備金の減少額の全額をその他資本剰余金に、利益準備金の減少額の全額を繰越利益剰余金にそれぞれ振り替えるものであります。

② 減少する準備金の額

資本準備金 2,728,026,765円のうち、2,728,026,765円（全額）

利益準備金 254,955,987円のうち、254,955,987円（全額）

③ 準備金の額の減少の方法

資本準備金減少額の全額をその他資本剰余金に、利益準備金減少額の全額を繰越利益剰余金に振り替えます。

④ 準備金の額の減少の日程

(1) 取締役会決議日	2026年5月25日
(2) 株主総会決議日	2026年6月25日
(3) 債権者異議申述公告日	2026年6月30日
(4) 債権者異議申述最終期日	2026年7月30日
(5) 効力発生日	2026年8月4日